

広島大学

令和 8 年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜Ⅱ型

解答例・出題の意図等

文学部 人文学科

欧米文学語学・言語学コース 言語学

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和8年度 広島大学光り輝き入試総合型選抜（Ⅱ型）
文学部人文学科 小論文問題 解答又は解答例 出題の意図等

分 野

言語学

[I]以下の点について言及して説明すること。

- 「語族」は一つの祖先に遡る複数の言語が構成するグループである。
- 「語派」は語族から分かれた下位グループである。
- 例えば、フランス語やイタリア語などはイタリック語派に属し、英語やドイツ語はゲルマン語派に属する。
- フランス語やイタリア語は英語やドイツ語とは異なる語派に属しているが、同じインド・ヨーロッパ語族に属している。

[II]以下の点について言及して説明すること。

- 動詞が現在・過去・未来、命令・仮定、人称・数などによって形が変わることを活用という。
- 名詞が主語・目的語や所有などの格関係に従って形が変わることを曲用という。

[III]以下の点について言及して説明すること。

- 「通時態」と「共時態」は言語に対する2つの見方である。
- 「通時態」は言語の時間的変化に注目して線的に捉えた姿である。
- 「共時態」はある時点を切り取って捉えた断面的な姿である。

[IV]以下の点について言及して説明すること。

- 「内容語」は「ネコ」や「歩く」のように明確な指示対象を持つ。
- 品詞で言えば、名詞、形容詞、副詞、動詞などが内容語に相当する。
- 「機能語」は文法関係を示す。
- 品詞で言えば、代名詞、前置詞、接続詞、冠詞などが機能語に相当する。

[V]以下の点について言及して説明すること。

- 「ラング」とはある言語の使用者の間で共通にある言語の決まり（「語の使い方や並べ方や替え方」）の総体である。
- 「パロール」とは個人が実際に話すことばである。
- 「ランゲージ」とは具体的な「ラング」を社会で共有する以前の人間の言語活動である。